

利根保健生協 2025年5月現勢

生協組合員.....28,305人

出資金額.....1,557,661,000円

平均出資金額.....55,031円

理事33人 監事4人 総代202人 班長1,520人

*5月の新規加入組合員数は、61人でした。

利根の保健

発行人 大塚隆幸
発行部数 20,800

編集 「利根の保健」編集委員会
印刷 有限会社コトブキ印刷



利根保健生活協同組合

〒378-0053 沼田市東原新町1861番地1
☎0278(22)6060 FAX(22)6262

利根中央病院 沼田市沼須町 ☎(22)4321
片品診療所 片品村鎌田 ☎(58)3910
利根中央診療所 沼田市西原新町 ☎(24)1202
利根歯科診療所 沼田市高橋場町 ☎(24)9418
生協みなかみ歯科 みなかみ町後閑 ☎(25)3399
介護老人保健施設とね 沼田市東原新町 ☎(22)8855
サニーホームひまわり 沼田市高橋場町 ☎(22)3223

「循環器センター」の開設

- 心不全早期発見プロジェクトの推進
- 心不全の診断と原因検査

近年、「心不全パンドミック」と呼ばれるほど心不全患者が増加しており、特に高齢化が進む利根沼田地域においては、心不全を中心とした循環器診療の重要性が高まっています。そこで当院では、地域の皆様に安心して診療を受けていただけるよう、「循環器センター」を開設いたしました。患者様一人ひとりに寄り添い、地域全体で循環器疾患を適切に管理できる体制を構築することを目指しています。

当センターには循環器専門医をはじめ、心臓リハビリテーション指導士や心不全療養指導士、検査技師、放射線技師、薬剤師、管理栄養士、ソーシャルワーカーなどの各専門職が在籍し、循環器疾患を抱える患者様の多種多様な問題に対応しています。

当センターでは、地域に根ざした循環器診療の拠点として、以下のような取り組みを進めていく予定です。



循環器センター長
近藤 誠

- 心不全に対する薬物治療の最適化と管理
- 必要に応じた高度医療機関への紹介
- がん治療関連心機能障害への対応
- 入院・外来での心臓リハビリテーションの実施
- 心不全緩和医療への対応
- 紹介しやすい診療体制の整備
- 地域医療機関との連携強化

利根沼田地域における循環器診療の充実に向け、地域の皆様とともに歩んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



利根中央診療所は、地域で病気になるたときに真っ先に相談したいお医者さん「かかりつけ医」として、内科を中心とした外来診療を行っています。レントゲン、超音波検査機器、24時間ホルター心電計、24時間血圧計などの検査機器を備えています。自治体の特定健診や予防接種も積極的に行っていきます。子どものかぜ、皮膚のトラブル、ひざ、腰の痛みなどもご相談ください。

利根中央診療所は、地域で病気になるたときに真っ先に相談したいお医者さん「かかりつけ医」として、内科を中心とした外来診療を行っています。レントゲン、超音波検査機器、24時間ホルター心電計、24時間血圧計などの検査機器を備えています。自治体の特定健診や予防接種も積極的に行っていきます。子どものかぜ、皮膚のトラブル、ひざ、腰の痛みなどもご相談ください。

利根中央診療所は、地域で病気になるたときに真っ先に相談したいお医者さん「かかりつけ医」として、内科を中心とした外来診療を行っています。レントゲン、超音波検査機器、24時間ホルター心電計、24時間血圧計などの検査機器を備えています。自治体の特定健診や予防接種も積極的に行っていきます。子どものかぜ、皮膚のトラブル、ひざ、腰の痛みなどもご相談ください。



診療中の岩出良介医師

利根中央診療所 診療体制強化

特定健診の予約

特定健診の予約が始まっています。お手元に届いている案内などを確認して、生活習慣病予防に特定健診を受けましょう。「待ち時間が少ないのが良い」と好評です。受診希望の方は、お気軽にご連絡ください。

毎年、期限間際には予約が混み合いますのでご注意ください。

予防接種できます

肺炎球菌や带状疱疹などの予防接種もお受けしています。予約は窓口や電話で受け付けています。ご希望の方はご連絡（☎0278-24-1202）ください。

訪問診療について

在宅療養をされる方のために、「在宅療養支援診療所」を取得し、訪問診療を積極的に行っています。寝たきりなど通院が困難な方で、在宅での療養を希望される方はご相談ください。

訪問地域は旧沼田市内・昭和村・川場村・みなかみ町の一部となっています。この地域以外の方でもご希望の方はご相談ください。

事業所の連携

利根中央診療所は、とね訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所を併設しており、在宅療養を支える体制を整備しています。介護のことなどでご心配、ご不安が

利根中央診療所 診療案内

	月	火	水	木	金	土
午前	大塚 岩出	長坂 岩出	大塚	長坂 鈴木	大塚 岩出 長坂 (第2・4)	大塚 (第1・3・5) 岩出 (第2・4)
午後	大塚 岩出 周佐 (訪問診療)	大塚 長坂 岩出 (訪問診療)	須藤 (第4・整形) 高橋 (訪問診療)	長坂 岩出 (訪問診療)	岩出 長坂 (第2・4) 渡邊 (訪問診療)	

受診の送迎

利根中央診療所へ受診の際は、利根中央病院と同じように、組合員本人の方であれば「通院支援」をご利用いただけます。ご希望の方は、利根中央病院通院支援係までご連絡ください。

利根中央病院 生協ルーム
通院支援係 ☎0278-2215050

あぜ道

皆さんの住んでいるところに野生動物の住んでいるところがあります。なんだか、ものすごい山の中に住んでいるようなイメージを思い浮かべる。最近ではキツネの家族に会った。なんと親キツネと子キツネ合わせて七匹家族。とてもほほえましい光景であった。私の子どもが幼い時に「パパ、玄関の前にクマがいる」と叫んできた。なにバカなこと言っているのかと思いつつながら玄関を出てみると大きな立派なシカがいてびっくり。か、それから十数年が経ち、地域でシカやイノシシなどの野生動物による農作物被害がより一層深刻な問題となってきた。特に高齢化が進む中山間地域では、防護柵の設置や見回りが困難になり、農業意欲が低下し耕作放棄地の増加を招いている。この悪循環を断ち切るためには、地域ぐるみでの対策が必要だ。まず、ICT(情報通信技術)を活用したセンサーカメラや自動通知システムの導入が効果的だろう。また、地域住民や猟友会との連携を深め、捕獲活動の活性化を図るべきと考えられる。さらに、学校教育や地域イベントを通じて野生動物との共生意識を育むことで、長期的な解決につながる。これからは野生動物の農作物被害が増えることが予測される中、駆除や排除だけでは解決できないと思われる。行政の支援と地域の協力を両輪とした持続可能な取り組みが、農家と野生動物の共存に向けた鍵となる。

(介護部長・松井)



病院正面玄関前で歯科職員によるパンフレット配布
このパンフレットが新しい気づきとなり、健康の一步となりますように。私たち歯科スタッフが、お手伝いします。

6月4日から10日までは「歯と口の健康週間」です。毎年利根歯科では歯やお口に興味を持っていただけるようパンフレットを作成しています。今年のテーマは呼吸とお口の健康との関係です。呼吸の仕方がお口の健康と深く関わっていることをご存知でしょうか？ 鼻で呼吸することで口腔内が乾燥しにくくなり、虫歯や歯周病のリスクを下げる効果が期待できます。

利根中央病院 「歯とお口の相談会」実施

また、血圧や睡眠にも良い影響を与えられたいま

6月4日、5日の2日間、利根中央病院にて歯科医師、衛生士が200枚のパンフレットを配布し、呼びかけました。中にはさつそくご自身の呼吸状態を調べたいと相談窓口まで訪ねられ、大変嬉しく思いました。



利根歯科診療所の玄関前では鮮やかなバラがお出迎え



生協みなかみ歯科の花壇を
利用委員で花植え

利根歯科診療所
生協みなかみ歯科

花の香りがする 診療所をめざして

利根歯科診療所には、中澤所長が育てた花々が飾られています。診療所玄関前や花壇では彩り鮮やかにバラが咲いています。

かにバラが咲いています。生協みなかみ歯科では、利用委員と職員で花壇の手入れが行われました。ペチュニア、カザニアや日草が植えられ利用される皆さんを出迎えてくれます。

「民医連・医療生協大学学習会」開催のお知らせ

日時 7月19日(土) 14:00~16:00 (予定)

会場① 利根中央病院 研修室 会場② 老健とね多目的室

講演 原爆が人間に何をしたか ~被爆者相談員の証言~

講師：村田未知子氏（東京都原爆被害者協議会 主任相談員）

お問い合わせ 生協くらしサポートセンター ☎ 0278-22-2300



ノーベル平和賞の授賞式を前に記念撮影する日本被団協メンバー

JA親子農業体験「手洗い教室」、種まきと収穫を体験



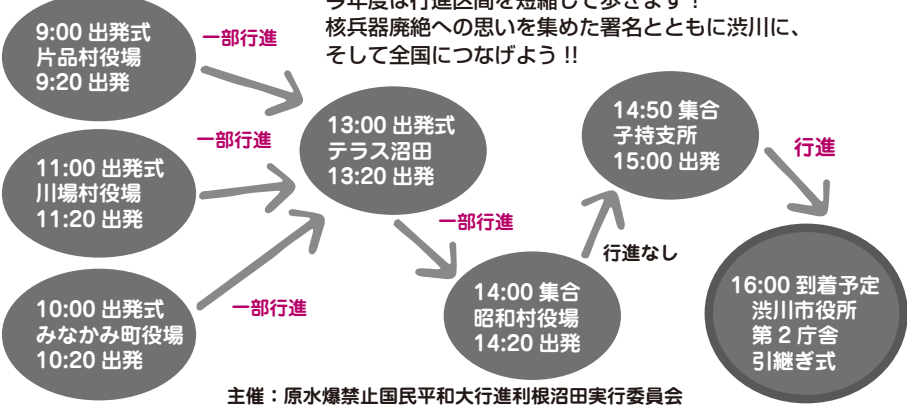
真剣な表情で手洗いの話を聞く参加者

5月24日（土）今年も親子農業体験が行われました。JA利根沼田との共催で年3回開催され今回は44人の参加でした。当生協は、感染管理認定看護師の松井さんを講師に「手洗い教室」を実施しました。参加されたお子さんも真剣なまなざしで「手首の洗い残しがあつた」と「いつも学校やおうちでも洗っているよ」など元気な声で答えてくれました。この日はトウモロコシなどの種まきや二十日大根などの収穫があり、にぎやかな雰囲気の中で体験を楽しんでいました。

国民平和大行進

2025年7月10日(木) 網の目コース・メインコース合同

今年度は行進区間を短縮して歩きます！
核兵器廃絶への思いを集めた署名とともに渋川に、そして全国につなげよう！！



フードドライブ「おすそわけ」

次回開催のお知らせ

日時 8月16日(土) 10:00~無くなり次第終了

会場 とね虹の里 ※雨天決行

対象者 高齢者世帯・ひとり親世帯・ひとり暮らし世帯

☆食品（調味料・乾物・レトルト）、日用品（生理用品・洗剤・タオル）など
随時募集中です。みなさまのご厚意が、たくさんの方に喜ばれています！
☆医療・介護・くらしの相談窓口を設置しています。
お気軽にお声掛けください。

詳しくは、生協くらしサポートセンター ☎ 0278-22-2300



利根中央病院 地元バス会社7社と
水害時の病院避難災害協定を締結
災害拠点病院である利根中央病院では5月29日（木）に、地元のかやまバス・高山村、利根西部運送株式会社（新和観光バス・沼田市）、三浦観光（みなかみ町）、有限会社安心代行（安らぎ交通・沼田市）、有限会社エースフロント（りこぼす・昭和村）の7社です。締結式では、バス会社を代表して三浦観光の三浦敬二代表より「二人も残さず、安全な場所に避難できるように協力したい」と協定に対する決意が述べられ、関原病院長からは「地元のバス会社の協力が得られるのは大変心強い」と協力に対する感謝の言葉が伝えられ、地域の安全・安心をより強化していくことが確認されました。

これは片品川が線状降水帯による未曾有の大雨にて、上流の蘭原ダムの緊急放流に伴い片品川が氾濫し病院が浸水する可能性がある場合には、病院避難として全入院患者を安全な地域の医療・福祉施設に避難させる計画となっていました。今回の協定により歩行可能な入院患者避難に協力していただけることになりました。

組合員どうしの助け合い活動 「ちょっとお手伝い」



助け合い活動は「ちょっとお手伝い」として、誰もが住みなれた地域で生活していける手助けにと活動をしています。

対応できた事例

家周辺の草むしり (依頼者：80代女性)



「自分では足腰等に力が入らず困難」とのことで家周辺の草むしりを行いました。すっかりきれいになった庭を見てとても喜んでくれました。

助け合い活動は気兼ねなく利用できるよう有償になっています。内容によってはお応えできない場合もありますが、まずはお電話ください。また、お手伝いいただける協力者も募集中です。

有償ボランティア	
30分	300円
1時間	600円
交通費として1km 20円	
利用者宅 ⇄ 協力者宅	

生協くらしサポートセンター ☎ 0278-22-2300



おでかけバック作り

春先に利根沼田の保育園を訪問し、くるみだより(年4回発行)をお渡ししています。防災訓練も予定しています。スタッフの中で心掛けている事は「また、くるみで遊びたい」とお子さんに思ってもらえるよう、月に1度、室内研修を行い職員の共通認識を高め、日々子ども達の変化を共有しながら保育の向上を図れるよう心掛けています。また県内医療生協の病児保育室を視察研修し、他の病児保育を知り、取り入れられるところを取り入れ、地域にあった

一日の流れ

利用されるお子さんは小さな(1歳児2歳児)方が多いです。初めての保育室では、おやつや昼食は、お弁当持参物など喉越しの良いものが良いです。初めての保育室では、おやつや昼食は、お弁当持参物など喉越しの良いものが良いです。

保育室での遊び



2歳児(胃腸炎)機関車トーマスで遊びました。

年間のとりくみ

春先に利根沼田の保育園を訪問し、くるみだより(年4回発行)をお渡ししています。防災訓練も予定しています。スタッフの中で心掛けている事は「また、くるみで遊びたい」とお子さんに思ってもらえるよう、月に1度、室内研修を行い職員の共通認識を高め、日々子ども達の変化を共有しながら保育の向上を図れるよう心掛けています。また県内医療生協の病児保育室を視察研修し、他の病児保育を知り、取り入れられるところを取り入れ、地域にあった

沼田市の子育て支援事業として市から委託を受け、利根保健生協が運営して今年で7年目になりました。2018年4月にオープンし、利用人数も年々増加して、昨年度は延べ278人でした。1日の定員は4人までで、対象年齢は「生後6か月～小学校6年生」です。お子さんの症状は風邪(上気道炎)がほとんどですが、保育園等で感染力の強い病気が流行すると(手足口病・アデノウイルス感染症・胃腸炎・インフルエンザ等)1日の受け入れ人数も多くなり、キャンセル待ちになる事もあります。その他(中耳炎・溶連菌感染症・RS感染症・水痘)のお子さんもいました。今号では利用の特徴についてご紹介します。

2025. 7月号
医療相談室

病児保育室くるみ



病児保育室くるみ

保育士・看護師

本多 育子

さそうです。体温測定や顔色など、こまめにお子さんの症状を確認しながら高熱になった場合は、保護者と連絡をとりながら解熱剤を使用するなどして対応しています。鼻水の多いお子さんには鼻吸引もしています。喘息のお子さんには吸入器を持って来ていただければ吸入もできますのでご相談ください。

病院から巡回支援として看護部長や看護師が、お子さんを見て来てくれますのでスタッフも安心して保育ができています。

【病児保育室くるみ 一日の流れ】

8:00 ~	受け入れ・検温 お子さんの様子を伺いながら書類・持ち物の確認も含め受け入れします。おうちの方と離れて落ち着いてから熱をはかります。
9:00 ~	おやつ 水分補給をしながらおやつを食べます。 あそび ※お子さんの症状など様子を見守りながら遊びます。体調に合わせ、お布団に横になったり静かな遊びをしながら体を休ませます。
★看護師巡回(看護師がお子さんの症状を観察します。)	
11:30 ~	昼食・与薬・検温 お子さんの症状などに配慮し、食事量など無理のない様に食事を食べます。(内服薬などがある場合は、指示の様に服用します。)
12:30 ~	午睡 午睡の時間は症状に合わせ配慮します。(小学生も病児のため、午睡の時間をとります。)
15:00 ~	おやつ・検温 水分補給をしながらおやつを食べます。 あそび ※同様
17:00 ~	お迎え お子さんの一日の様子をお話しします。
17:30 ~	お迎え終了

ご利用について

利用者の声

病児保育室くるみを今後も継続して行けるよう頑張っていきたいと思っています。

①くるみの先生方には度々お世話になっています。子どもの体調が悪くても仕事を続けて休むわけにもいかず、家族も仕事で面倒を見るのが難しい。そんな時、預かっていただけるところがあることで安心して仕事に行くことができました。

病児保育室を利用する際には、事前の登録と小児科受診が必要です。診察をしてもらい診療情報提供書がもらえたら利用ができます。保育室が空いているか確認してください。症状が同じ風邪等でし

たら同室になる場合もあります。発熱した時には、コロナ、インフルエンザ等検査をお願いします。保育室は2部屋の為、受け入れるお子さんの症状を、しっかりと確認し感染対策をしています。部屋が空いていれば当日利用も対応して

いますので朝8時にご相談ください。詳しくはホームページをご覧ください。

鼻水が多い時には吸引もしていただけるので、とても助かります。また給食の利用可能な点もありがたいです。先生方が優しく接してくださり、アットホームな環境のため、子どももすぐに馴染め「明日もくるみに行ける」と聞いてくるほど、子どもにとっても心地よい場所です。仕事と育児の両立をしてく上で、くるみはとても心強い存在です。今後も利用させて

いただきます。

②子どもがまだ小さく頻繁に

病児保育室くるみ
ホームページ
<https://www.tonehoken.or.jp/kurumi/>



病児保育室くるみ(利根中央病院敷地内)
住所：沼田市沼須町 910-1



支部活動

利根南支部 南郷の曲屋食事会



役員で運営委員会を兼ねて、曲屋の見学と食事会をしました。歴史を偲ばせる旧家として現存しています。秋にはピザ焼き体験を計画しています。

川田支部 三峰山ハイキング



16人が参加し、小学生4人も一緒に登りました。雨の中、希望者が三峰沼まで進み、「こんな機会がなければ来れない」という感想も。特別で楽しい一日になりました。

須川支部 ごみ拾いウォーキング



ごみを拾いながら熊野神社へ向かい、歴史に詳しい先生から神社や鳥居の話を聞きました。「初めてみた」など新たな発見もありました。

班会活動

川場中野合同班



歯の話をテーマに、歯科職員に来てもらい、口唇閉鎖力や口腔機能測定をお願いしました。思っていたよりいい結果に驚きました。

第5回子育て応援企画

親子ニュースポーツ交流

6月7日（土）昭和村多目的屋内運動場で11組23人が集まり、親子ニュースポーツ交流を行いました。

初めて体験するニュースポーツに、わくわくを隠せない子どもたち。保護者のみなさんも一緒に盛り上がり「はじめてモルックを体験したけど、親子で一緒に楽しめた」「素敵な時間を過ごせて参加してよかった」「次回も参加したい」などの感想もあり、笑顔があふれる楽しい交流の場となりました。



お口の健康が気になるあなたへ！

利根歯科診療所では、お口の中の細菌数を調べる細菌カウンタを導入しました！細菌の量をレベル1～7で評価します。（※大きな手術を控えている場合はレベル3以下が推奨されています。）舌上の細菌を綿棒で採り、約1分で結果が出ます。お口の中の細菌は、むし歯・歯周病の原因になるだけでなく、誤嚥性肺炎リスクや腸内細菌叢への影響があります。利根歯科診療所以外でも、班会やまちかど健康チェックで年齢問わず幅広く利用できます。

料金は**1回300円**です。ぜひこの機会にお口の健康を見直し、自分に合った口腔ケアの実践ができるように役立ててください。

ご利用のお申込みは生協くらしサポートセンター（☎0278-22-2300）までお問い合わせください。

PHC株式会社
ホームページより引用



組合員住所等確認のご案内

当生協では、定期的に郵送による組合員の住所等確認を実施しています。今年は7～8月にかけて、西部ブロック（沼田西・薄根・川田・高山）の全組合員を対象として行います。以下に該当する場合は手続きが必要なためご連絡ください。（※該当しない場合は、連絡不要です。）

①住所・連絡先・氏名の変更 ②組合員ご本人がお亡くなりになった場合

利根保健生協 本部 ☎0278-22-6060



生協 ハート市

出店者大募集！

日時 7月12・26日（土）

販売予定 ほうれん草、小松菜、わさび菜、とうもろこし、大根、ズッキーニ、きゅうり、トマト、じゃがいも、たまねぎ、スープ、おかず、焼菓子（パイ・スコーン）カステラ（12日のみ）

10:00～11:00

会場 とね虹の里 ※雨天中止

詳しくは、生協くらしサポートセンター ☎0278-22-2300

みんなの食堂 にぎわい広場

限定 だれでも 50食 無料

カレーとゼリー アレルギーマッチでできせん

7月12日（土）11:30～12:30 予約不要

場所 利根保健生協 本部 2階ホール

メニューは都合により変更になることがあります

調理ボランティア大募集中！！

詳しくは、生協くらしサポートセンター ☎0278-22-2300

お友だち募集中！！

生協のイベントや企画のお知らせ等様々な情報を発信しています。

生協くらしサポートセンター ☎0278-22-2300



作品募集

今月は30件のご応募ありがとうございました。連続して同じ方の作品を掲載しないこととさせていただきます。ご了承ください。

〒三七八〇〇五三 沼田市東原新町一八六一の一
メール投稿 nakama@tonehoken.or.jp



沼田市東原新町
森下 節子（夢の空）

目であらう
やすみ おわって とうこう日
いつものばしよに マスクして
みんなおはよう 目であらう
すこし ケンちゃん おくれたね
せなかのカバンが おどつて
みんな 手をふり 目であらう
にわに せいれつ せんせい
コロナのおはなし うがいして
みんな 手あらい せいけつに
そらは あおぞら 白い雲
赤い ぼうしが ひろがって
みんな げんきに いち、に、さん
上川町 高倉 榮

年重ねシワは増えたが知恵増えず
新茶汲み飲んでご破算口げんか
米国と米穀などで日々が過ぎ
痛ぶつけるためにあるのか足小指

白崎上島愛 藤井 平一
沼田市柳町 津久井富子
沼田市薄根町 大竹 美鶴
昭和村中野 星野 透

川柳

毎日の薬飲む日を書き置けど朝刊の
日づけ改めて見る 昭和村入原 堤 あさ江
荒れし手で孫の背撫でしアトピーにママより
すごく気持ちがいいよと 昭和村川額 倉 沢 美代子
名胡桃を墳墓の地に移り住み年経て
深む愛着深む みなみ町下津 杉 木 輝 夫
ささやかな料理であれど老いて今日
結婚記念日達者を祝ふ みなみ町夜野 林 いくじ

短歌

オナーの名札棚田に田植時
梅雨寒や咀嚼の牛は目をつむり 沼田市沼須町 角田ひろ子
老鷹の鳴き笹藪の深さ知る 沼田市栗町 貝瀬 久代
妖精の舞ひ立つやうに野薔薇の香 沼田市祝田町 平井登志絵
洪滞を覚悟の車窓夏つばめ 昭和村森下 星野 順子
万緑の武尊山を仰ぐドック終へ 昭和村森下 真下 章子
みなみ町上津 林 明男

なかまの作品

